

サンダム KR

施工マニュアル

ゼオン化成株式会社
建築材料部

【準備】

- ① シート重ね代（約 30 mm）と天井へのまわし込みや床へのまわし込みを考慮し、上下 100 mm 程度（天井重ね約 50 mm、床重ね約 50 mm）の余裕をみて室内の採寸をします。
- ② 裁ちばさみやカッターなどを使用して、採寸に従い裁断する。

【壁への施工】

- ③ 木枠下地の場合は、ステープラーにて製品の不織布（白い布）側より約 100 mm～150 mm ピッチで固定する。

注：シート重ね部は、下地のある場所になるよう施工してください。

- ④ 軽量鉄骨の場合は、下地ボード寸法に合わせてシートを裁断し、ボードに予めステープラーにて仮止めし、その後軽量鉄骨への下地ボードを軽量鉄骨にしっかりとビス止めしてください。このときビスの固定ピッチは@約 300 mmを目安に行ってください。

注：ボードの隙間はパテ処理などにて隙間の無いように処理してください。

シート重ね部は、下地のある場所に施工し、面材にてしっかりと圧着する。

【天井への施工】

- ⑤ 野縁は、ステープラーにて@約 100 mm以下のピッチで固定してください。

注：天井面への施工は、材料をしっかりと支える姿勢にて行ってください。

遮音シートは重量物なので、シート自体の脱落がないよう、ステープラーでの仮留めや固定ピッチを十分に考慮して下さい。

- ⑥ ④と同様に、せっこうボードなどの下地にシートを仮止めし、同時に施工を行った場合は、ボード間の隙間が大きい（1 mm以上）ときには、パテ処理を行ってください。